

一部の申請書類では書類間で内容に関連があり、連動します。
 そのため、不備対応などにより申請書類を更新(再確定)した際、関連する書類の再作成や確定が必要になります。

- ・再度確定が必要な書類: 入力された内容は残っていますが、変更すべき点がないか確認して確定する必要があります。
- ・再度作成が必要な書類: 更新により記入内容がクリア(削除)されるので、再度入力もしくはアップロードを行う必要があります。

例) 1200【手続代行者情報】を確定後に、0100【申請者情報】を更新(再確定)すると、
 1200【手続代行者情報】を再確定する必要があるため、状態が「登録中」に戻ります。

0100	申請者情報		登録済	作成
1500	設置場所情報		登録済	作成
1600	土地の権利情報		登録済	作成
6600	予定日	工事開始から完了までの予定を立てて入力	登録済	作成
1200	手続代行者情報	書類NO.0100を「確定」後に入力可能 工事施工会社を手続代行者として、業務等の手続きの一部を依頼する場合に必要情報の入力 依頼しない場合でも、無で「確定」が必要	登録済	作成



0100	申請者情報		登録済	作成
1500	設置場所情報		登録済	作成
1600	土地の権利情報		登録済	作成
6600	予定日	工事開始から完了までの予定を立てて入力	登録済	作成
1200	手続代行者情報	書類NO.0100を「確定」後に入力可能 工事施工会社を手続代行者として、業務等の手続きの一部を依頼する場合に必要情報の入力 依頼しない場合でも、無で「確定」が必要	登録中	作成

◆更新の際に書類間で連動する申請書類の一覧

更新書類	再度確定が必要な書類
0100 申請者情報	1200 手続代行者情報
1500 設置場所情報	1200 手続代行者情報
1700 会社別見積書一覧	3000 充電設備情報
3000 充電設備情報	B400 充電用コンセント及び設置工事申告
B400 充電用コンセント及び設置工事申告	B200 要部写真